

東・比嘉組が逆転V

女子は新里・田畑組

全日本卓球県予選

カデットの部

卓球の全日本選手権(カデットの部)県予選(主催・県卓球協会、共催・沖縄タイムス社)第1日は2日、豊見城市民体育館で行われ、ダブルス男子の決勝は東政利・比嘉要太組(普天間中・中城中)が吉田智也・野原勝太組(石田中・神

タイムス社第1日は2日、豊見城市民体育館で行われ、ダブルス男子の決勝は東政利・比嘉要太組(普天間中・中城中)が吉田智也・野原勝太組(石田中・神

男女優勝ペアは、全日本大会(11月10、12日・熊本)への出場権を得た。最終日は3日、同会場で男女13歳以下、14歳以下シングルス決勝まで行う。

▽ダブルス準々決勝
東 政利 3-0 屨辰 朝馨
比嘉 要太 小橋川和寿
(豊見城中) (富里中)
・中城中)
井出 翔也 3-1 松田 康孝
バック海人 竄 敦賢
(ユザウ) (ユザウ)
宮城 真空 3-0 本仲 峻雅
久保田新聖 玉城 一真
(開邦中) (釜武場)
豊見城中)
吉田 智也 3-0 伊佐 和真
野原 勝太 比嘉 俊賢

中1ペア打ち勝つ 男子

「心臓が止まるかと思ったあ」相手のミスを誘発しながら追い付(東政利)。決勝で東と比嘉要太のき、最後はラリーで打ち勝った。中学1年生ペアは、2年生ペアの吉田智也・野原勝太にマッチポイントを握られてから逆転初V。喜びを爆発させた。

準決勝まで全てストレート勝ちと順調だったが、決勝ではいきなり第1ゲームを奪われた。気持ち切り替えて接戦に持ち込み、最終ゲームへ。東のサーブミスで相手に流れを渡してしまったものの

男子ダブルス決勝 フルゲームの接戦を制した東政利(左)・比嘉要太ペア。豊見城市民体育館(田嶋正雄撮影)

(富里中)